

平成26年度 秋田県 農山村活性化 フォーラム



農山村活性化へ



～ 気構えずに楽しみながら

継続できる取り組みとは ～

平成27年2月28日(土) 13:30～17:00

会場：秋田ビューホテル(秋田市中通2-6-1)

入場無料
定員150名
事前申込必要

農山村地域における地域活性化の取り組みにおいて、現在活動している又は今後活動を予定している皆様のヒントになるようなフォーラムを開催いたしますので、是非ともご興味のある方はご参加ください。

14:10 基調講演
「地域活性化のポイント
～実学・現場重視の視点～」
講師 木村 俊昭
(東京農業大学教授)



1960年北海道出身。小樽市入庁後、産業振興課長、企画政策室主幹(プロジェクト担当)、産業港湾部副参事(次長職)。2006年から内閣官房・内閣府企画官(地域活性化担当)として、地域再生策の策定・推進などを担当。2009年から農林水産省大臣官房企画官として、地域の担い手育成、地域ビジネスの創出などを担当。現在、東京農業大学教授、地域活性化学理事(北海道支部長)、一般社団法人北海道活性化機構代表理事、一般社団法人五感六育ファーム代表理事等として、国内外から依頼による講演・現地アドバイスを実施中。公益社団法人日本青年会議所アドバイザー兼地域プロデューサー育成塾長、ゆうぱり創業塾長、スーパー公務員塾塾長も務める。

「できない」を
「できる!」に変える

13:40 基調講演 「農山村活性化の人材育成
～活力人セミナーと共に歩んだ10年～」



講師 熊谷 嘉隆
(国際教養大学教授)

国際教養大学地域環境研究センター長。北海道出身。モンタナ大学森林学部で学士・修士を、オレゴン州立大学森林学部で博士号を取得。2005年に県農山村振興課と「Akitaふるさと活力人養成セミナー」を立ち上げる。内閣府地域再生評価・検討委員会委員、国立公園における協働型運営体制のあり方検討委員会委員(環境省)、秋田県水と緑の森づくり基金運営委員会座長、国際自然保護連合・世界保護地域委員会副委員長(東アジア地域担当)なども務める。

15:05 パネルディスカッション
「地域活性化の取り組み事例と今後の展開」

【パネリスト】

阿部 進(稲川土地改良区)、安田 孝彦(安全寺里山保全会)
大友 富久美(NPO法人ゆめ協働隊)
草階 新(ひだまりファーム)、佐藤 愛生(愛生農園)



進行 前中 ひろみ
(国際教養大学教授)

兵庫県出身。神戸大学で学士、ミシガン州立大学で修士(コミュニケーション)、経営学修士(マーケティング)、博士(マス・メディア)を取得、同大学アジア研究センターで副所長を務めた後、2004年4月国際教養大学開学時より教鞭をとり、学生部長を経て、現在はグローバル・スタディズ課程長と国際教養教育推進センター長を務めている。2005年から「Akitaふるさと活力人養成セミナー」の講師として地域活性コーディネーター育成に携わるとともに、秋田県総合政策審議会や秋田県産業振興会議などの施策検討委員会や審査会の委員を数多く務め、公開講座やシンポジウム等で講演するなどの地域貢献活動も行っている。

主催：秋田県

お問合せ・申込み：農林水産部 農山村振興課 調整・地域活性化班

TEL 018-860-1851/FAX 018-860-3815

